

公募型プロポーザル方式募集要領等に関する質問書に対する回答

令和 6 年 2 月 20 日

福島県避難者支援課

業務名	令和6年度ふるさとふくしま情報提供事業（地域情報紙制作・発送業務）
質 問 事 項	
1	<p>募集要領 10 企画提案書等の提出（1）提出書類カの作品案について、前回のプロポーザルでは別紙の「企画コンペ提案課題」があり、そちらの課題をもとに作品案（デザインサンプル）を作成しておりましたが、今回そのようなものはございますでしょうか。</p> <p>もしくは、提出する作品案は仕様書の内容を踏まえた上での自由提案ということでしょうか。</p>
2	<p>例年であれば、「提案課題」に基づいて、現状の課題を基に提案書を作成しておりましたが、今年度の「課題」については、何か資料等ございますでしょうか。</p>
3	<p>昨年度同事業でのアンケート集計数（全数・県ごとの数・年齢など）を可能な範囲でご教示いただけますでしょうか。</p>
4	<p>委託仕様書（案）の【委託内容全体のイメージ】の中で、原稿作成が「一部委託（直営）」となっていますが、どの程度の分量、また「ふくしまの今が分かる新聞」のどのあたりのパートを避難地域復興局避難者支援課様でおつくりになられるご想定でしょうか？</p>

回 答 事 項

1 本公募型プロポーザルは、“コンペ方式”ではないため「企画コンペ提案課題」はありません。従って、提出する作品案は、仕様書及び既刊号（第67号から第101号）の内容を踏まえた上で、参加者が自由に作成してください。

提出された作品案は、レイアウト、デザイン等の審査のほか（詳細は「08 【別紙2】審査基準」を参照）、実際に納品される印刷物の仕上がりを確認・評価するために使用されます。

【既刊号掲載URL】

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/ps-wakarusinbun.html>

2 1のとおり

3 集計済みの令和5年度読者アンケートの結果は下表のとおりです。

なお、回答者の属性については、属性別での集計を行っていないためお答えすることは困難であるものの、おおむね7割を40代以上または県外居住者が占めています。

号数	発行年月日	読者アンケート回答数
97号	令和5年5月17日	61通
98号	令和5年7月18日	68通
99号	令和5年9月18日	74通
100号	令和5年11月16日	74通

4 原稿の原案は、巻末に記載する「ふくしまVoice」の内容を除き、原則として県側で作成します。なお、仕様書記載のとおり、一部委託には、特集記事で取り上げる施設や市町村役場への取材、避難解除区域で実施されるイベントの現地取材、帰還者へのインタビュー及び記事の執筆・編集等が想定されます。